

熊市P協発第 41号  
令和 3年 9月 17日

各学校長 様  
各単P会長理事 様  
各市P担当副会長理事 様

熊本市PTA協議会  
会 長 松島雄一郎  
教養委員長 福島 隆弘  
(公印省略)

## 令和3年度 熊本市PTA研究大会の開催について（期日等変更後のご案内）

秋涼の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、7/19付（市P協発第33号）でお届けの標記研究大会は、新型コロナウイルスの感染拡大とまん延防止等重点措置の延長等を鑑み延期とし、下記のとおり期日と会場を変えて実施することとなりました。

なお、感染の状況次第では中止になる場合もございます。どうぞ皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。（前回お申し込みの学校も、大変お手数ですが改めてのお申し込みをお願いいたします）

### 記

- 1 期 日 令和3年11月7日（日） 13:30～16:15（受付開始 13:00～）
- 2 場 所 市民会館シアーズホーム夢ホール・大ホール（熊本市民会館 中央区桜町1番3号）
- 3 参加者 熊本市PTA会員 約600名（各校最大6名まで）
- 4 テーマ 未来へつなごう 輝く命 ～ 震災から5年、コロナ禍を乗り越え進化するPTA ～
- 5 日 程
  - (1) 開会行事 13:30～13:50
  - (2) 活動報告 14:00～15:00
    - ① 尾ノ上小学校PTA（PTA会長 山田 敏文 氏）  
「過去→現在→未来 ～PTAにできたこと・できること・託すこと～」
    - ② 画図小学校PTA（PTA会長 友村 幸雅 氏）  
「自己肯定感の成長をサポートするPTA  
～九州南部豪雨災害で児童自ら取り組んだこと～」
  - (3) 全体講演 15:15～16:05  
【演 題】『かけがえのない命』  
【講 師】大和 卓也さん・忍さん ご夫妻
  - (4) 謝辞・閉会 16:10

### 6 参加申し込みについて

- ・今回も主として回答フォームでの送信方式といたします。下記URLまたはQRコードより各校代表者が一括してお申し込みください。申し込み期限は、10月26日（火）まで。（紙での申し込みもできます：FAX・メール等で）

URL → <https://forms.gle/x4g4Y5xzmXYt8zgPA>



### 7 お知らせとお願い

- ・当日の録画を、後日ホームページに掲載いたします。
- ・マスク着用及び検温・手指消毒にご協力ください。
- ・混雑が予想されます。時間に余裕をもってお越しください。

連絡先	熊本市PTA協議会事務局
	〒861-8074 熊本市北区清水本町16-10
	熊本市健康センター清水分室 新館2F
TEL	:096-288-3750 / FAX: 096-288-3754
HP	熊本市PTA協議会 <input type="button" value="検索"/>
Eメール	<a href="mailto:info@kumamotocity-pta.net">info@kumamotocity-pta.net</a>

# 未来へつなごう 輝く命

## ～ 震災から5年、コロナ禍を乗り越え進化するPTA ～

県内に甚大な被害をもたらした熊本地震から、5年の歳月が過ぎました。昨年は県南部で豪雨災害も発生し、自然の脅威を感じるできごとが続いています。また、昨年からは新型コロナウイルスの感染拡大で生活が一変し、当たり前の日常が尊いものであることを再認識させられました。

今年度の研究大会では、児童生徒を守り未来へ繋ぐ役割を担うPTAとして、いま一度「命」について考えたいと思います。未曾有の危機を乗り越え進化するPTAを目指して、共に学び合いましょう。

### < 全体講演 >

【演 題】 『 かけがえのない 命 』

【講 師】 大和 卓也さん・忍さん ご夫妻

熊本地震の時、被災した友人宅に飲み水を届けた帰り道、息子晃さん（当時22歳）は、阿蘇大橋の崩落に遭遇し、行方不明に。警察や消防、地元消防団等の懸命の捜索にも関わらず発見されることなく、日にちだけが経過していきます。それでもご両親はあきらめることなく、毎日探し続けられました。そして4ヶ月後、やっと念願が叶い、晃さんは愛車とともに発見されたのです。

今回は、子を思う親の心を語っていただきます。子育て真っ最中の会員の皆様の心に、きっと響くことでしょう。

### < 活動報告① 尾ノ上小学校PTA >

【テーマ】 「 過去 → 現在 → 未来 ～ PTAにできたこと・できること・託すこと ～ 」

【発表者】 尾ノ上小学校PTA会長 山田 敏文 氏

熊本地震の際PTAが、できたことは何か。

熊本地震を教訓に現在PTAが、できていることは何か。

そして、これからのPTAが未来を担う子どもたちに、つなぎ託せることは何か。

・・・これらのことを求めて活動したことをご紹介します。

### < 活動報告② 画図小学校PTA >

【テーマ】 「 自己肯定感の成長をサポートするPTA

～ 九州南部豪雨災害で児童自ら取り組んだこと ～ 」

【発表者】 画図小学校PTA会長 友村 幸雅 氏

令和2年7月の九州南部豪雨災害。児童会を中心に全校児童に支援物資を集める呼び掛けが行われ、PTA有志は集まった物資を球磨村の避難所へ届けた。

子どもたちの『やりたい』をサポートし、自己肯定感を育む画図小PTAの活動を紹介します。